

令和7年度「忍路小中学校」グランドデザイン

～「忍路小中学校」は「忍路中央小学校」と「忍路中学校」を合わせた通称です～

★**地域の小中併置校**・・・次代を担う忍路の子どもたちのために、小中学生が同じ学び舎で、少人数の利点を生かしながら義務教育9年間を通じた教育活動を実践し、地域に根ざした、一人一人の可能性を引き出す、あたたかい学校を創ります。

「保護者の願い」

「子ども一人一人に居場所があり、安心して過ごせる学校にしてほしい・・・」
「物怖じしないコミュニケーション力と自ら学び、自力解決ができる力を身に付けてほしい・・・」

教育目標：○かしこく○やさしく○たくましく

「目指す子ども像」

- ◆自力で課題を見つけ解決に挑む力を備えた**かしこい**子
- ◆自分にも相手にも**やさしく**、よりよい学校をつくろうとする子
- ◆目標を持ち、運動や体力の向上に取り組む**たくましい**子

R7重点目標：子どもたち一人一人の可能性を引き出す

「地域の願い」

「地域の子どもたちを地域の学校で育ててほしい・・・」
「地域の方々との関わりや地域行事への参加などを通して、ふるさとに対する理解や愛着を深めてほしい・・・」

小中併置だからできる！

特色ある教育活動！

◆かしこく

★「一人一人が考え、表現する授業を大切にしながら、学ぶ意欲と確かな学力を育てます！」

《学校の取組》

- ①小中9年間のつながりを大切にした学びの保証
～学ぶ意欲と確かな学力を育て、誰一人取り残さない学びを保障します～
- ②中学校の先生による小学校での乗り入れ・小中合同授業の実施
～中学校の先生が小学生に専門性を生かした授業を行います～
～小中の接続を意識した教育課程を編成し、小中連携の充実を図ります～



◆やさしく

★「一人一人の個性を大切にしながら、自己肯定感や思いやりなど豊かな心を育てます！」

《学校の取組》

- ①忍路だからできる「ふるさとキャリア教育」の推進
～忍路・蘭島の農業・漁業・史跡・自然など地域の資源を活かしたふるさと教育を行います～
～忍路の子どもたちが将来への夢を膨らませるキャリア・職業教育を行います～
- ②小中運動会や小中発表会などの小中合同行事の実施と他校との交流
～よりよい人間関係をつくり、一人一人のよさを伸ばします～
～ICTの活用も含めた他校との交流を通して、コミュニケーション能力を育てます～
- ③蘭島・忍路神社祭や忍路鰯漁撈の行事など、地域行事への合同参加
～地域行事への合同参加を通して、ふるさとへの誇りと愛着を育てます～



◆たくましく

★「子ども同士が協力し合い、励まし合う活動を大切にしながら、最後まであきらめない心や体力・運動能力を育てます！」

《学校の取組》

- ①水泳・体力テストなど小中合同授業の実施
～体育の先生による専門的な指導を通して、一人一人の能力を高めます～
- ②栄養教諭などを活用した食育の推進
～食育の推進を通して、生涯にわたって体づくりの基本となる健康でたくましい体を育てます～



～ 小規模で小中併置校である忍路小中学校の強み ～

- 中学生は年下の子の面倒をみることで、責任感や優しさを育み、小学生は中学生の姿を見て将来への目標や憧れを抱くことができる。
- 小規模で教員の目が届きやすく、一人一人の個性や課題に応じたきめ細やかな指導ができる。
- 小学校から中学校への環境の変化が少なく、アットホームな雰囲気の中で児童・生徒は安心して学校生活を起こることができる。
- 地域の特性を活かし、忍路・蘭島の産業や自然を活かした体験学習など、多様な学びの機会を提供することができる。